



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月13日

上場会社名 株式会社 御園座 上場取引所 名  
 コード番号 9664 URL http://www.misonoza.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川栄胤  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理部長 (氏名)増井敏樹 (TEL) (052) 222-8202  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	223	-	△52	-	△50	-	△65	-
27年3月期第2四半期	15	-	△62	-	△60	-	18	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△1.33	-
27年3月期第2四半期	0.38	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,647	4,147	89.2
27年3月期	4,663	4,213	90.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 4,147百万円 27年3月期 4,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	-	-	0.00	0.00
28年3月期	-	-	-	-	-
28年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	681	41.7	4	-	6	-	5	△91.3	0.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	49,243,000株	27年3月期	49,243,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	43,241株	27年3月期	42,925株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	49,199,849株	27年3月期2Q	49,202,345株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府及び日銀が財政・金融政策を行ったことにより、円安・株高を背景に企業収益や雇用環境の改善が続いており、緩やかな回復基調で推移したものの、消費動向につきましては消費税増税による個人消費への影響が長期化し、依然改善されない状況で推移しております。

レジャー業界においては、旅行業界が堅調に回復が進んでいるのと比較すると興行業界が未だ回復が続いておらず依然厳しい環境が続いております。そのような中、当社は平成27年4月には中日劇場と共催による「中日劇場四月花形歌舞伎」、6月には当社主催「香西かおりコンサート」を行い、中日劇場への各種公演の販売協力を行いました。

また、恒例となりました金山日本特殊陶業市民会館における「錦秋名古屋顔見世」の上演を控え、営業活動のほか歌舞伎ファン及び若者が集まる大津通の歩行者天国開催時にお練り行事等を行って参りました。

当第2四半期累計期間の業績は、売上高2億2千3百万円(前年同期は1千5百万円)となりました。利益面では、営業損失5千2百万円(前年同期は営業損失6千2百万円)、経常損失5千万円(前年同期は経常損失6千万円)、四半期純損失6千5百万円(前年同期は四半期純利益1千8百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、45億9千3百万円となり、前事業年度末に比べ1千3百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が9億6千万円増加したものの、未収入金が10億円減少したものであります。固定資産の残高は、5千3百万円となり、前事業年度末に比べ1百万円の減少となりました。この主な要因は、投資有価証券が1百万円減少したものであるものであります。この結果、総資産は、46億4千7百万円となり、前事業年度末に比べ1千5百万円の減少となりました。

## (負債の部)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1億8千7百万円となり、前事業年度末に比べ5千8百万円の増加となりました。この主な要因は、買掛金が5千1百万円、預り金が4千9百万円減少したものの、前受金が1億2千9百万円、訴訟損失引当金が2千万円増加したことによるものであります。固定負債の残高は、3億1千2百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円の減少となりました。この結果、負債合計は、5億円となり、前事業年度末に比べ5千万円の増加となりました。

## (純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、41億4千7百万円となり、前事業年度末に比べ6千6百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が6千5百万円減少したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年8月7日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,582,831	4,543,696
売掛金	4,676	2,422
貯蔵品	718	834
未収入金	1,000,000	196
その他	21,614	48,764
貸倒引当金	△2,482	△2,302
流動資産合計	4,607,358	4,593,612
固定資産		
有形固定資産		
建物	447	387
土地	1,129	1,129
リース資産	1,809	1,085
有形固定資産合計	3,386	2,602
無形固定資産	98	94
投資その他の資産		
投資有価証券	44,085	42,685
その他	8,243	8,562
投資その他の資産合計	52,328	51,248
固定資産合計	55,812	53,945
資産合計	4,663,171	4,647,557

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,223	19
未払法人税等	8,025	5,339
前受金	13,652	143,241
訴訟損失引当金	-	20,928
預り金	49,154	-
その他	6,875	18,109
流動負債合計	128,931	187,638
固定負債		
リース債務	426	-
繰延税金負債	297,858	290,289
退職給付引当金	22,332	22,596
固定負債合計	320,618	312,886
負債合計	449,549	500,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,121,437	2,121,437
資本剰余金	1,987,121	1,987,121
利益剰余金	128,655	62,990
自己株式	△35,124	△35,252
株主資本合計	4,202,090	4,136,298
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,532	10,734
評価・換算差額等合計	11,532	10,734
純資産合計	4,213,622	4,147,032
負債純資産合計	4,663,171	4,647,557

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	15,656	223,445
売上原価	22,982	221,037
売上総利益又は売上総損失(△)	△7,325	2,407
販売費及び一般管理費	55,445	54,634
営業損失(△)	△62,771	△52,226
営業外収益		
受取利息	239	566
受取配当金	1,305	1,117
還付加算金	426	-
その他	431	254
営業外収益合計	2,402	1,937
営業外費用		
支払利息	115	42
その他	223	7
営業外費用合計	339	49
経常損失(△)	△60,708	△50,338
特別利益		
関係会社清算益	79,687	-
特別利益合計	79,687	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	451
訴訟損失引当金繰入額	-	20,928
その他	-	1,663
特別損失合計	-	23,043
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	18,979	△73,381
法人税、住民税及び事業税	306	△298
法人税等調整額	-	△7,419
法人税等合計	306	△7,717
四半期純利益又は四半期純損失(△)	18,672	△65,664

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	18,979	△73,381
減価償却費	1,711	800
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△180	△180
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	-	20,928
退職給付引当金の増減額(△は減少)	218	264
受取利息及び受取配当金	△1,545	△1,683
支払利息	115	42
関係会社清算益	△79,687	-
投資有価証券評価損	-	451
売上債権の増減額(△は増加)	29,787	2,253
たな卸資産の増減額(△は増加)	△496	△115
未収入金の増減額(△は増加)	8,045	△1,768
仕入債務の増減額(△は減少)	△90,891	△51,204
未払消費税等の増減額(△は減少)	28,419	△1,283
前受金の増減額(△は減少)	104,005	129,589
その他	△27,334	△61,180
小計	△8,852	△36,468
利息及び配当金の受取額	1,545	1,809
利息の支払額	△115	△42
法人税等の支払額	△44,580	△3,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	△52,003	△37,858
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金等の預入による支出	-	△1,000,000
有形固定資産の売却による収入	-	1,000,000
関係会社の清算による収入	11,990	-
その他	△331	△331
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,659	△331
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△1,730	△817
その他	△243	△127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,974	△945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△42,318	△39,135
現金及び現金同等物の期首残高	256,864	239,956
現金及び現金同等物の四半期末残高	214,546	200,821

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。